

## 6 生活習慣病

(目標の指標)



指標	前回実績 平成 26 年	目安	今回実績	中間評価
			平成 30 年	
特定健診受診率	46.9%	60.0%	48.7%	×
特定保健指導実施率	20.0%	30.0%	24.3%	×
メタボリック症候群	該当者	減らす	19.7%	×
	予備軍		12.3%	×
町のがん検診	胃がん検診受診率	40.0%	3.8%	×
	子宮がん検診受診率	50.0%	6.6%	×
	肺がん検診受診率	40.0%	6.8%	×
	乳がん検診受診率	50.0%	10.5%	×
	大腸がん検診受診率	40.0%	6.8%	×
	前立腺がん検診受診率	50.0%	14.2%	×

(今後の取り組み)

- 健康やがんに対する意識の啓発を継続して行っていきます。
- 健康診査やがん検診に関する情報を分かりやすく発信し、受診率の向上を図ります。
- 健康相談や保健指導を行います。健康管理ツールとして健康手帳等の活用を呼びかけていきます。



発行：苅田町 編集：苅田町役場 子育て・健康課  
〒800-0314 福岡県京都郡苅田町富久町 1-19-1  
TEL：093-588-1235 FAX：093-436-5121

## いきいきかんだ 21 第 2 次苅田町健康づくり計画

### 中間評価報告書 概要版

一人ひとりが長生きしてよかったと実感できる社会を目指して、町民の自主的な健康づくりを支援するとともに、健やかで心豊かな暮らしが実現できる社会の実現を目指すため、平成 27 年 3 月に第 2 次苅田町健康づくり計画「いきいきかんだ 21」（以下、「計画」という）を策定し、計画を推進してまいりました。此度、5 年間という節目で計画の進捗状況を把握し、今後の計画の推進を図るために中間評価を行いました。

### 6 分野の中間評価と今後の取り組み

#### 1 栄養・食生活



(目標の指標)

指標	該当者	前回調査	目安	今回調査	中間評価
		平成 26 年		令和元年	
朝食を食べる人の割合	30 歳代	81.8%	増やす	69.6%	×
	40 歳以上	89.5%		86.9%	×
	男 性	87.6%		85.8%	×
	女 性	91.4%		81.9%	×
食事バランスガイドの内容まで知っている割合	30 歳代	18.2%	増やす	15.2%	×
	40 歳以上	16.5%		17.4%	○
	男 性	9.3%		12.4%	○
	女 性	22.3%		20.6%	×
肥満の人 (BMI ≥ 25.0) の割合	30 歳代	22.2%	減らす	19.3%	○
	40 歳以上	24.9%		26.1%	×
	男 性	39.1%		34.9%	○
	女 性	13.0%		15.6%	×
メタボ (腹囲基準の超過) 割合	40 歳以上	23.4%	減らす	36.7%	×
	30 歳代男性	34.9%		50.0%	×
	30 歳代女性	0.1%		4.3%	×
	男 性	40.4%		56.2%	×
	女 性	13.2%		11.7%	○

(今後の取り組み)

- 幼いころからの朝食を食べる習慣や健康な身体を維持するためのバランスの良い食事を身につけることが重要であり、保育園・幼稚園・小中学校・食生活改善推進会等と連携し、推進を図ります。
- 食習慣改善に関する意識の啓発や自分の健康状態に応じた食行動がとれるよう指導を行っていきます。
- 栄養・食生活については、食育計画と一体的に推進を図ります。

## 2 運動・身体活動



(目標の指標)

指標	該当者	前回調査	目安	今回調査	中間評価
		平成 26 年		令和元年	
ほとんど運動しない人の割合	30 歳代	53.5%	減らす	52.2%	○
	40 歳以上	42.3%		38.6%	○
	男 性	38.3%		37.6%	○
	女 性	45.9%		44.5%	○
運動の楽しさを体験したことのあつた人の割合	30 歳代	70.9%	増やす	71.7%	○
	40 歳以上	70.7%		70.6%	×
	男 性	59.7%		71.8%	○
	女 性	54.2%		70.2%	○
ロコモティブシンドロームの意味を知っている人の割合	内容まで知っている	8.5%	80.0%	10.9%	×
	言葉だけ知っている	21.0%		23.4%	×

(今後の取り組み)

- スポーツイベント等を通じて、運動の楽しさを伝えます。
- 町や地域で行われる運動イベント等について、幅広く周知していくとともに、参加しやすいものとなるように検討していきます。
- ロコモティブシンドロームについての啓発を高齢者に限らず、若い世代にも行います。

## 3 休養・心の健康



(目標の指標)

指標	該当者	前回調査	目安	今回調査	中間評価
		平成 26 年		令和元年	
ぐっすり眠った感じがしない人の割合	30 歳代	41.4%	減らす	47.8%	×
	40 歳以上	35.8%		43.5%	×
	40 歳代	38.8%		44.2%	×
	50 歳代	35.2%		50.0%	×
	60 歳代	36.0%		41.5%	×
こころに負担になる様な悩みや不安がある割合	70 歳以上	32.4%	減らす	37.1%	×
	30 歳代	41.4%		50.0%	×
	40 歳以上	43.8%		47.6%	×
	40 歳代	45.9%		55.8%	×
	50 歳代	44.8%		53.8%	×
死にたいと思ったことがある割合	60 歳代	46.8%	減らす	40.9%	○
	70 歳以上	33.8%		39.5%	×
	何度もある	2.5%		1.4%	○
	ときどきある	5.6%	8.7%	×	

(今後の取り組み)

- 働き方改革に合わせて、働く世代がしっかりと休める環境や生活リズムを整えられるよう意識の啓発をしていきます。
- 町や地域のイベントを通し、地域の人々が積極的に交流できるよう努めます。
- 相談窓口の周知を図るとともに、関連機関と連携し、相談・支援を行います。

## 4 たばこ・アルコール



(目標の指標)

指標	該当者	前回調査	目安	今回調査	中間評価
		平成 26 年		令和元年	
現在たばこを吸っている人の割合	30 歳代	21.2%	減らす	21.0%	○
	40 歳以上	19.1%		22.4%	×
	男 性	31.6%		30.6%	○
	女 性	8.2%		14.8%	×
お酒を毎日飲む人の割合	30 歳代	12.1%	減らす	10.9%	○
	40 歳以上	25.2%		22.7%	○
	男 性	42.5%		30.6%	○
	女 性	10.0%		12.0%	×
COPDの病気を知っている人の割合	病気を知っている	13.9%	80.0%	19.2%	×
	聞いたことがある	25.0%		25.5%	×

(今後の取り組み)

- たばこが体に及ぼす影響について啓発していきます。
- 適切な飲酒量について啓発していきます。
- たばこ・アルコール共に女性について重点的に啓発を行います。
- 子どもたちへの啓発は、小・中学校において継続して行っていきます。
- 女性に対しては、乳幼児健診や両親学級等を通じて啓発していきます。
- COPDについて継続して認知度を高めるための啓発を行っていきます。

## 5 歯の健康



(目標の指標)

指標	該当者	前回調査	目安	今回調査	中間評価
		平成 26 年		令和元年	
現在の歯が 24 本以上ある割合	30 歳代	81.0%	増やす	89.9%	○
	40 歳以上	73.8%		72.0%	×
	40 歳代	91.8%		87.7%	×
	50 歳代	74.3%		80.0%	○
	60 歳代	66.9%		65.9%	×
定期的に歯科健診を受けている割合	70 歳以上	62.0%	増やす	52.4%	×
	30 歳代	33.3%		33.3%	-
	40 歳以上	39.5%		39.1%	×

(今後の取り組み)

- 歯の健康に対する意識の啓発を継続して行っていきます。
- 成人歯科健診や親と子どもの歯の健診・妊婦歯科健診などを通じて歯科医師・歯科衛生士からの正しい歯の手入れ方法等の指導を行います。
- 町の歯科健診に関する情報を分かりやすく発信し、受診率の向上を図ります。